

# 学校だより

横須賀市立栗田小学校  
平成22年 7月20日  
No. 5

## 言葉みがきは心みがき

校長 小川 義一

「夏」といえば「夏休み」。子どもたちが待ちに待っていた夏休みが始まります。この5週間あまりの期間、子どもたちは家庭や地域で長い時間を過ごすこととなります。山や海などへ出かけるご家庭や帰省するご家庭、文化的なものに触れるための社会見学に行かれるご家庭もあることと思います。

ふだんはなかなかできない「じっくり取り組むこと」を、長い夏休みにこそじっくり取り組み、やりとげた達成感を胸に「自信を持って行動できる子ども」になってほしいと願っています。

安全で、充実した楽しい夏休みになりますように願っています。

さて、話は変わりますが、最近子どもたちの「ことばの乱れ」が気になります。若者たちの言葉の乱れが、小学生まで押し寄せてきた感じがしてなりません。子どもたちの中には、「ウザイ」「むかつく」「テメー」などの言葉を、すぐ口に出してしまう子どもたちが増えてきたことや、相手の気持ちも考えずに書かれた「〇〇〇死ね」などという落書きを見ると、本当に悲しくなってしまう。なぜ、こんなに言葉が乱れてしまったのでしょうか。

言葉の変化は、文化の変遷と大きな関わりがあり、時代時代によって変化していく面もあり、仕方ない部分もありますが、これらの言葉はその変化というには値しない単なる「カッコウ付け、感情表現の未熟さ」としか思えません。

これらの言葉を発する背景には、自分の気持ちや感情を素直に表すのではなく、屈折した暗い、退廃的な心情や、言葉が本来もつ「相手とのコミュニケーション」を無視した自己中心の排他的な心情が表れていると感じられるからです。つまり、その年齢年齢で当然育つべき心の「未成熟・乱れ」があると思われまふ。心の優しさや思いやりは、言葉として表現され、正しい人間関係を築いてくれるものです。私たち大人の言葉づかいから正していかなければ、未来ある子どもたちの心は育っていきません。

かつて昔、ローマ帝国に占領されて民族が、「自分たちの言葉を引き継ぎ・失うな。言葉さえもっていれば、いつかは自分たちの民族の国つくれる・・・」と、言葉の大切さを子孫に伝えたそうです。

明るいあいさつ、きれいな言葉を使う子どもたちに育てていきたいものです。

夏休みもどうぞ、よろしく願いいたします。

### 家庭を学ぶの環境に

長い夏休み。毎日だらだらとけじめもなく過ごすのは、もったいないですね。長い夏休みだからこそ、ご家庭でお取り組みいただきたいことをお知らせします。

- ※ 基本的な学習習慣をきちんと身につける。  
～できたことを、大いにほめましょう～
- ※ 自ら机に向かう姿勢を育てる。  
～やる気を起こす一声が大切です～  
～読書などもいいですね～
- ※ 家の仕事を、責任を持たせてさせる。  
～ありがとうの声掛けが大切です～

#### 【家庭学習のつぼ！5か条】

- ① 最後までやり終える！  
(毎日宿題以外の学習も)
- ② 繰り返すことで学力がつく！
- ③ 生活のリズムを守る！
- ④ 家の仕事も責任をもたして！
- ⑤ ほかの子どもと絶対に比べない！

### 8・9月の予定

8月

30日(月) 全校朝会 (夏休み明け)

9月

1日(水) 防災訓練 給食開始

7日(火) ～14日(火)  
三計測・視力検査

9日(木) 6年授業参観・懇談会  
(修学旅行説明会)

17日(金) 授業参観・懇談会(1～5年)

22日(水) 秋の遠足(1～4年)

# 心の豊かな子 粟田の子

## いつも読書を！ なかよしクラブ集会

6月28日、全校朝会において図書館担当の首藤先生から「今、ブックママさんが低学年は火曜日、高学年は木曜日に朝の時間に読み聞かせにきていただいています。これから低学年は木曜日、高学年に火曜日の朝、読書タイムとしていきます。本を沢山読んでいきたいと思います。また、いつでも読書ができるように机の横に自分の読みたい本を入れておけるようなカバンを用意すると良いですね。」と。さらに『はてしない話』という本を紹介してくれました。

7月に入り、いろいろな時間に読書をする子どもたちの姿をみるが増えました。

夏休み中にも、たくさんの本を読めると良いですね。



7月5日、なかよしクラブ（たてわりグループ）で集会を実施しました。

6年生のリーダーを中心にそれぞれのグループが工夫して活動を進めていました。



## 自校献立

7月1日、自校献立の給食でした。ジャージャー麺、牛乳、ゆでトウモロコシ、みかんヨーグルトと豪華な給食。トウモロコシは1年生が朝の時間を使って懸命にむいてくれました。給食の時間には、「これは、ぼくのむいたトウモロコシかな。おいしいぞ」と食べていました。



また、7月14日には、なかよしグループでなかよし清掃を行いました。

### 「こうゆうすいか」に気をつけて

#### こう（交通事故について）

- ・自転車の飛び出しは、絶対にしない。
- ・横断歩道では、左右の確認をする。

#### ゆう（誘拐について）

- ・知らない人についていかない。
- ・不審な人の誘いにのらない。
- ・近くの人に助けを求める。

#### すい（水の事故について）

- ・用水や川へ、子どもだけでは絶対に行かない。
- ・プールでは、約束をきちんと守る。

#### か（火の事故について）

- ・花火は、子どもだけではやらない。
- ・危険な遊びやいたずらはしない。

# 市上下水道局出張授業 2年生 野比海岸へ

4年生は、社会科の学習で上下水道について学習をしています。7月9日、横須賀市上下水道局の方に来ていただき、2時間目から4時間目までの3時間にわたり、授業をしていただきました。

2時間目には、視聴覚室で4年生全員に上下水道の歴史などのお話を。

3・4時間目はクラスごとに上水道の仕組みについて実験を交えて授業をしてもらいました。



真っ黒にした水に不思議な液体を混ぜるとみるみる透き通り、飲めるまでになる様子を実験した子どもたち。

「すごいなあ。あんなふうにして水をきれいにしてあるんだ」と目を丸くしていました。

## 6年生 芸術鑑賞

財団法人舞台芸術センターと劇団四季が全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトとして「こころの劇場」を催しています。子どもたちの心に生命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜びなど人が生きていく上で最も大切なものを舞台を通じて語りかけたいと日本全国を回っています。

12日午後、横須賀芸術劇場で開催された公演「エルコスの祈り」を6年生が鑑賞しました。見事な足さばき、手の動き。集団として、そして個人の



動き。どれをとっても素晴らしいものでした。

6年生の子どもたちにとって最高の1日となりました。

13日、2年生は野比海岸へ出かけ砂で造形遊びを行いました。

出発直前、雨が降ってきたのですが、少し様子を見てから野比海岸に向かいました。

砂浜では、すばらしい作品を完成させてきました。「雨が降ってきて行くことができないかと思ったけれど、海に行けてよかったです」「また行きたいです」と話していました。夏休み前の思い出の1日となりました。



## 今年もよろしく

本年度もALTとしてデーブ・ゴンザレスさんが、英語活動のお手伝いをしていただいています。

どうぞ、よろしくお願いします。



万一、事故、事件が起きた場合

まず110番へ

(警察に一番 次に学校へ)

栗田小学校

TEL 848-6465

